

# あわら市議会だより

## 第69号

令和3年8月13日 発行

あぁ、あわら賢沢  
都会にはないぞいたるあま



今年の金津まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響がありましたが、伝統を守るために、規模を縮小して開催されました。



議会の様子がインターネットで視聴できます。

あわら市議会インターネット中継

検索

<http://www.city.awara.lg.jp/gikai/>

|         |     |
|---------|-----|
| 7月臨時会報告 | 2p  |
| 6月定例会報告 | 4p  |
| 委員会報告   | 5p  |
| 一般質問    | 7p  |
| 議案と結果   | 11p |
| ふるさと探訪  | 12p |

### 議会日誌

おもな会議のみ掲載

- 5月12日 総合交通まちづくり調査特別委員会
- 14日 環境対策調査特別委員会
- 17日 議会活性化特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 27日 第106回議会定例会 開会
- 予算決算常任委員会
- 議会運営委員会
- 28日 一般質問
- 全員協議会
- 31日 総務教育厚生常任委員会(分科会)
- 6月1日 産業建設常任委員会(分科会)
- 3日 予算決算常任委員会
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 第106回議会定例会 閉会
- 広報編集特別委員会
- 22日 広報編集特別委員会
- 29日 広報編集特別委員会
- 7月1日 全員協議会
- 第107回議会臨時会
- 7日 議会運営委員会
- 全員協議会

## ふるさと探訪 「鯨塚」

浜坂の国道305号を吉崎に向かって進み、開田橋の手前を左に折れ、民家やマリナーを通りすぎ、松林のなかに入っていくと、今は荒れた道になっていますが、約1km305号から入ると小高い丘になり、弁天島に通じます。

かつての松林からは、鹿島の森や塩屋港も見え、美しい風景が一望できました。そうしたところに鯨塚が建立されたのは、文化9年(1812年)で、当時の浜坂は約170戸、700人が住む大きな漁村で平和な村でした。

しかし、天候不順や凶作が相次ぎ、苦しい生活に一変しました。そんなとき、1頭の大鯨が浜坂の浜に迷い込んできたのです。村人は狂喜して大鯨を捕獲して食料としました。大鯨1頭のおかげで10日も飢えをしのいだと伝えられています。鯨は古くは勇魚(いさな)と言われており、勇魚が1頭獲れば7浦(漁村)が潤うと言われました。

人々は鯨を福と呼び、神様として信仰したり、雄島の伝説にも「雄島の神様が鯨に乗せてもらって雄島にやってきた」という言い伝えがあります。

また、波松地区では今でも結婚式や祝い事にも鯨汁がふるまわれます。そうしたことから、捕鯨地に供養塔を建て、鯨に特別な思いを寄せていたことが分かります。(仁佐)



文化〇申年  
南无阿弥陀仏鯨塚  
一月十一日

### 編集後記

議員の任期が、6月30日をもって満了となりました。委員長として議会だよりを2年間で8回発行しました。委員のメンバーと協議しながら、見やすいように少しずつ改良してきましたが、間違った箇所も何回もあり、すぐ反省し落ち込んだこともありました。6月20日執行の市議会議員選挙で、議員も広報編集メンバーも入れ替わりしました。この2年間は、コロナ禍の中の活動ということで、我々議員も公式行事やイベント等がほとんど中止となり厳しい状況です。福井県はコロナ感染者数が全国でも少ない県で、感染対策が講じられていると感じます。新型コロナウイルススワクチン接種が始まり、感染症の1日も早い収束を願うばかりです。(吉田)

編集・発行責任者  
議長 山田重喜  
市議会広報編集特別委員会  
委員長 吉田陽一  
副委員長 堀田あけみ  
委員 山口志代  
山田三郎  
仁川ひるみ  
佐川一郎

発行/あわら市議会 編集/あわら市議会広報編集特別委員会(この号は旧委員で作成しました。)

◆市民に親しまれる、議会だよりを目指しています。ご意見、ご感想をお寄せください。

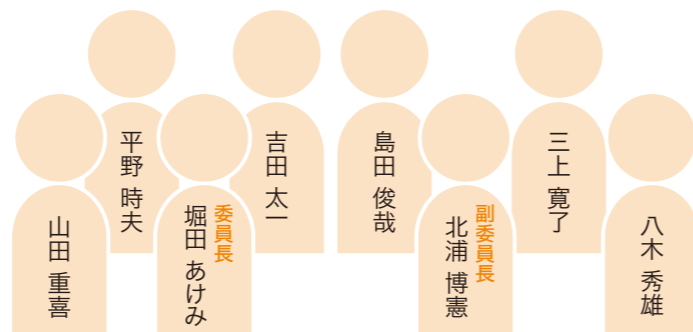
〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市議会事務局  
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp



## 常任委員会 構成

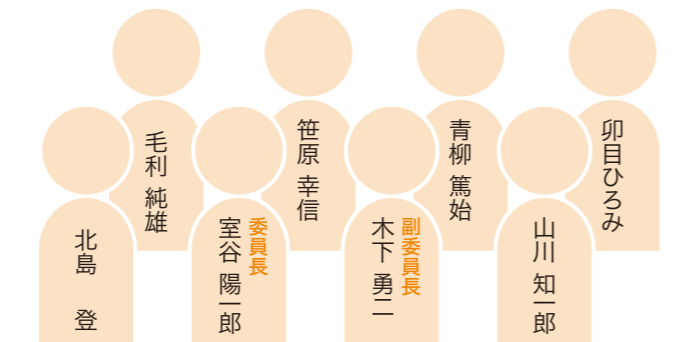
### 総務厚生常任委員会

総務部、創造戦略部、市民生活部、健康福祉部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会および固定資産評価審査委員会の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の審査、調査を行います。



### 産業建設教育常任委員会

経済産業部、土木部、教育委員会、芦原温泉上水道財産区水道部および農業委員会の所管に関する事項の審査、調査を行います。



### 予算決算常任委員会

一般会計、特別会計及び企業会計の予算又は決算に関する事項

委員長 卯目ひろみ 副委員長 堀田あけみ 委員 議長以外の全ての議員

## 議会運営委員会・特別委員会 構成

|                    |                                |                                    |
|--------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 議会運営委員会<br>(6名)    | 委員長 吉田 太一<br>委員 堀田あけみ<br>卯目ひろみ | 副委員長 八木 秀雄<br>室谷陽一郎 笹原 幸信          |
| 広報編集特別委員会<br>(7名)  | 委員長 卯目ひろみ<br>委員 三上 寛了<br>室谷陽一郎 | 副委員長 北浦 博憲<br>青柳 篤始 木下 勇一<br>平野 時夫 |
| 議会活性化特別委員会<br>(7名) | 委員長 平野 時夫<br>委員 三上 寛了<br>山川知一郎 | 副委員長 島田 俊哉<br>青柳 篤始 室谷陽一郎<br>卯目ひろみ |

※議長はすべての委員会にオブザーバーとして出席します。

### 監査委員 笹原 幸信

あわら市の財務や事業について監査を行います。

## 7月臨時会

## 新たな議会の構成決まる!

## 議長 山田 重喜、副議長 卯目 ひろみを選出

7月1日に改選後初となる第107回あわら市議会臨時会が開催され、議長、副議長の選挙が行われたほか、常任委員会など、今後の議会運営で必要な議会の組織が決まりました。

### 就任のごあいさつ

市民の皆様には、平素より、市議会及び市政に対しまして、温かいご理解と力強いご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。このたび、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。今後とも、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。さて、あわら市では、3年後の令和6年春の北陸新幹線県内延伸に伴うJR芦原温泉駅周辺の整備を始め、高度無線環境整備や国道8号の4車線化など、より一層、市を上げてまちづくりを進めていかなければならないと痛感しているところでございます。また、議会の活性化については、ペーパーレス化や迅速な情報共有に向けてタブレットの導入や、議員の調査研究や研修活動のための政務活動費がないのは、県内9市のなかであわら市だけです。是非とも予算化したいと考えております。私たちが市議会は、理事者の提案をそのまま追認するのではなく、是々非々で対応し、日々研鑽を積みながら幾多の課題に正面から取り組み、市民の負託に応えるべく全力を尽くしてまいります。市民の皆様には、今後とも市議会の活動や市政について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。



議長 山田 重喜



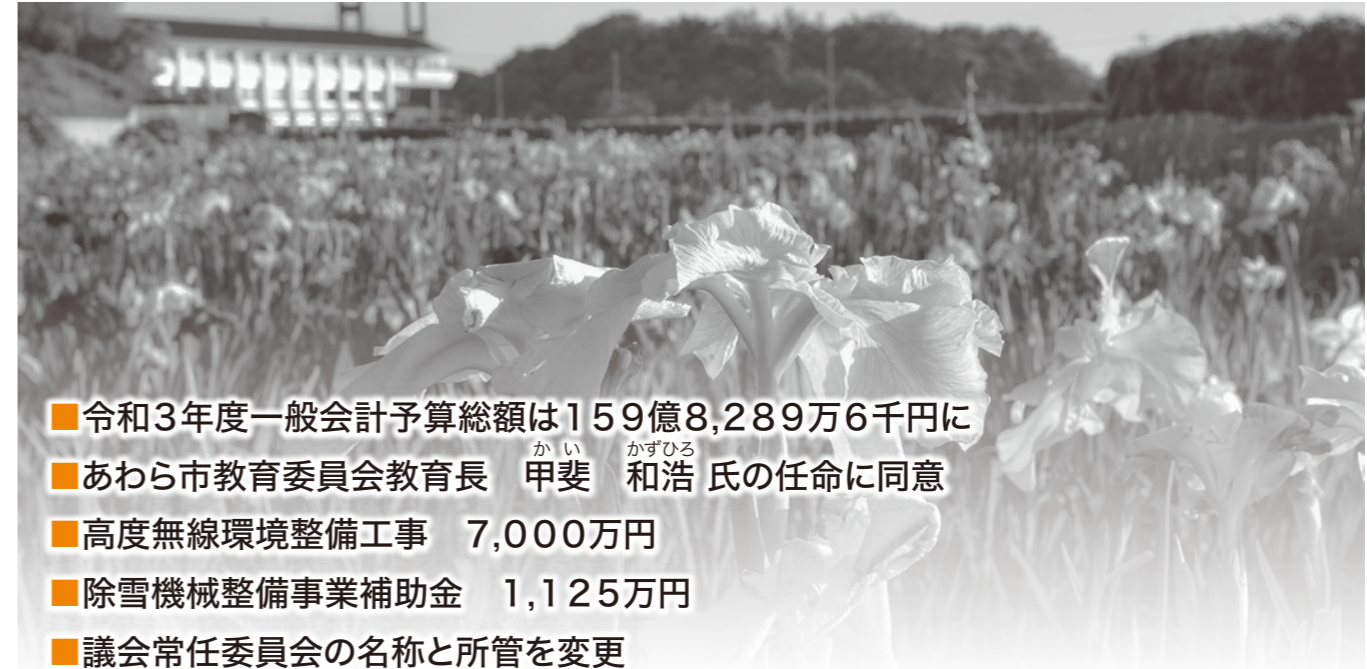
副議長 卯目 ひろみ



議長選挙の様子

# 6月定例会 令和3年度一般会計補正予算(第2号)

## 5億5,016万5千円を増額



- 令和3年度一般会計予算総額は159億8,289万6千円に
- あわらし教育委員会教育長 かい かずひろ 甲斐 和浩 氏の任命に同意
- 高度無線環境整備工事 7,000万円
- 除雪機械整備事業補助金 1,125万円
- 議会常任委員会の名称と所管を変更

令和3年6月定例会が5月27日から6月3日までの会期で開催されました。今定例会では、専決処分の報告に関するものなど4件の報告のほか、専決処分の承認に関するもの3議案、補正予算に関するもの3議案、条例の改正に関するもの1議案、市道路線の認定に関するもの1議案、人事に関するもの1議案、工事請負契約の締結に関するもの3議案の計12議案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

なお、今回は6名の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。その他、議員発議により条例の改正1件、意見書1件を可決しました。

### 感謝状

5月26日の第97回全国市議会議長会定期総会において、山田 重喜 議長が全国市議会議長会評議員として、会務運営の重責にあたられたことに対し、感謝状が贈られました。



### 在職15年以上表彰

5月26日の第97回全国市議会議長会定期総会において、山川 知一郎 議員、笹原 幸信 議員、八木 秀雄 議員が市議会議員在職15年表彰を受けました。また、4月20日の第96回北信越市議会議長会定期総会においても、これらの議員が在職15年表彰を受けました。



## 常任委員会

予算決算常任委員会

令和3年度  
一般会計補正予算

■政策広報課

情報化推進経費  
7千64万7千円  
増額

■農林水産課

鳥獣害のない  
里づくり推進事業  
199万9千円増額

総務教育厚生常任委員会  
あわらし市国民健康  
保険条例の一部を改  
正する条例の制定

■産業建設常任委員会

市道路線の認定

市道路線の見直しにより、当該路線を認定する必要が生じたことによる所要の措置です。

WIFI6の市内設置整備費用です。委員 活用例として監視カメラの設置は災害時には良いが、費用はどのくらいかかるのか。理事者 1台10万円ほどで、河川や道路を選定し、市が設置する予定です。ランニングコスト等は、事業者と共に考えていきます。委員 防犯カメラの設置は各行政区で購入し、市が補助するのか。理事者 詳細な内容は検討中です。ランニングコストは、区の負担になり

ます。また、各分野で活用できるように、DX推進協議会等で協議して行きます。委員 要望があったところを電気柵で囲み、そのほかは合意が得られなかったことだが、整合性は取れているのか。理事者 連作障害を防ぐためにローテーションをしながら1年畑を休ませることや、令和3年度に固定柵、それから緩衝帯の整備についても計画し、北潟方面からのイノシシの侵入を防ぐため、ワイヤーメッシュ柵を増やしていくことを地元と協議しています。



市道東温泉19号線

## 特別委員会 最終報告

### 議会活性化特別委員会

この特別委員会は、市民に信頼される議会であるために、議会の果たすべき役割を再認識し、その機能や政策提言能力を高め、市民への説明責任を果たすことを目的に、議会改革のために設置されました。

まず、議会報告会について、年に2回、5月と11月に開催しています。報告会開催前には、事前に各地区区長会長や各種団体の会長に参加依頼をして、200名前後の参加者を得ています。しかしながら、令和2年度、令和3年度5月の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、残念ながら中止となりました。

今後は、報告会を再開し、市民との意見交換の場を設けると共に、より多くの地域住民の参加者が得られるよう、議会報告会の在り方、報告会に出された意見や質問に対する対応について再検討が必要と考えます。次に、政務活動費については、政策調査研究等の活動のために支給される費用です。検討の結果、後払い制度を導入し、交付基準も厳しく規定していくとし、条例の素案まで作成を致しましたが、議員改選後の特別委員会において、再度議論を重ね条例制定に向けての検討が必要と考えます。次に、議員定数の見直しについて、近隣自治体や他府県の同規模自治体の状況から判断して、若干の削減は必要としながらも、各委員会にお

て熟議されるためには、一定の委員数の確保は必要であるという結果に至りました。これを踏まえ、あわらし市議会議員の定数については、18人から2人減の16人とするのが望ましいとの答申を致しました。

最後に、選挙公営については、多額の費用を要しない選挙を行うため、また、候補者間の選挙運動の機会均等を図る手段として、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。女性や若者など多くの

人に立候補してもらうため、令和3年6月の選挙に制度導入が間に合うように、検討しました。

# 特別委員会 最終報告

## 環境対策調査特別委員会

この特別委員会は、市民の健全な生活環境を守ることや自然環境を適正に保全することなど、総合的な環境対策に関し調査することを目的に設置されました。

まず、特定空家については、委員からは、行政代執行をした場合、所有者がいけないときは、相続人から費用を徴収するののかとの問いがあり、理事者からは、相続人の方から費用を徴収するとの答弁がありました。

また、別の委員からは、景観に悪影響のある空家について、特定空家に認定はできないのかとの問いがあり、理事者からは、特定空家の認定については景観に関する判断基準もあるが、景観への悪影響だけで認定される

いるものはないとの答弁がありました。

次に、砂利採取等の現状について、委員から、北潟地係で、許可なく残土を搬入しているなどの不法投棄が確認されている。どのような対応をしているのかとの問いがありました。

理事者からは、県においても状況は把握されていない。また、500㎡を超えるものは市に申請しなければならぬが、申請されていない状況で、場合によっては立ち入りをし、警察と協議しながら停止命令などの対応を考えたいとの答弁がありました。

次に、洋上風力発電計画について、委員からは、洋上風力発電については、地域の環境保全

やあわら市民の雇用の創出、地元の観光振興などを考えて進めて欲しいとの意見がありました。

理事者からは、促進区域の決定は国がするたため、市は国のエネルギー政策上反対するものではない。詳細については、業者が決まるまでは進まないとの答弁がありました。

最後に、産業廃棄物及び不法投棄の状況について委員からは、法改正以前の産業廃棄物の投棄について指導や対策はされているのかとの問いがありました。

理事者からは、県が指導を行う立場であるので、県から所有者に指導し撤去を促しているとの答弁がありました。

## 総合交通まちづくり調査特別委員会

この特別委員会は、総合交通まちづくりに関する調査、研究を行う目的に設置されました。

まず、国道8号の整備について、委員からは、牛ノ谷交差点付近についてトンネル構造へ変更となったことから、福井県は都市計画道路を変更することだが、石川県加賀市の状況はどうなっているのかとの問いがありました。

理事者からは、石川県は県境まで都市計画道路の認定を受けてないため新規認定となる。令和3年3月下旬までに石川県において都市計画審議会を行い決定することになっているとの答弁がありました。

次に、市の総合交通について、委員からは、並行在来線開業に向け経営主体となる第三セクターの人手不足への対応策はあるのかとの問いがありました。

理事者からは、令和2年度から人員を募集する予定だったが、前倒して令和元年度から募集を開始し33人の採用が決定しているとの答弁がありました。

次に、道の駅整備について、委員からは、道の駅完成後のにぎわいの想像がつかないとの意見がありました。

理事者からは、令和5年はあわら市に注目が集まる年でもあり、このような機会は、二度とないと思っている。身の丈以上のものをするつもりはないが、投資すべきところであると考えるところ

答弁がありました。

次に並行在来線会社への出資を、県は沿線市町だけの出資ではなく、民間からの出資を要請する考えを持っていることを踏まえ、委員からは、前例がないように思うので、民間から出資してもらえよう企業を募ってほしいとの意見がありました。

最後に、芦原温泉駅周辺の進捗状況について、整備工事状況の説明があり、委員からは、西口立体駐車場については、市民が利用しやすい料金設定を検討してほしいとの意見がありました。

※国道8号の現状は、石川県で都市計画が決定され、国は、現地の測量地質調査を実施し、道路計画も着手しています。

# 市政について問う!

6月の定例会では、6人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)  
インターネット中継で一般質問をご覧になれます。



### ■八木 秀雄 議員

- デマンド交通(乗合タクシー)の現状と市民の意見・要望について
- 中国浙江省出身の文豪魯迅とあわら市下番出身の医師藤野徹九郎との師弟愛を機縁に始まった紹興市とあわら市との友好交流

### ■山口 志代治 議員

- あわら市における自然エネルギーの利活用について

### ■室谷 陽一郎 議員

- あわら市におけるスマートシティ政策の推進状況について

### ■堀田 あけみ 議員

- 文化スポーツ振興による地域活性化とひとづくり・まちづくりについて

### ■平野 時夫 議員

- 道路異常等通報システムについて
- 屈折検査機器の導入について
- 個別避難計画作成について

### ■山川 知一郎 議員

- 新幹線開通後の特急の存続について
- 小中学校の給食無料化について

## デマンド交通(乗合タクシー)の現状と市民の意見・要望について

### 中国浙江省出身の文豪魯迅とあわら市下番出身の医師藤野徹九郎との師弟愛を機縁に始まった紹興市との交流について

デマンド交通(乗合タクシー)の現状と市民の意見・要望について

**八木 運行開始時間** 一般人も午前7時からとすることはできないか。

**市民生活部長** 乗合タクシーは、公共交通機関との競合を回避することが求められていることから、運行時間を変更することは困難です。

**八木 運行日に日曜日・休日を追加出来ないか。**

**市民生活部長** 事業者から、休日などは旅館に宿泊された観光客の輸送など本来のタクシー業務を優先するため、ドライバーが確保できないなどの意見があり、日曜日の運行は難しいと回答がありました。

**八木 自宅から病院、停**

留所、坂井市の商業施設まで移送区間を拡大できないか。

**市民生活部長** 自宅を発着点とし、市内外への広域運行する乗合タクシーを運行することは、地元タクシー業界だけではなく、鉄道、バスの公共交通事業者の経営を圧迫することになり難しいと考えます。

**八木 デマンド交通で、我々の先輩たちを守ってあげる、楽しませてあげる、どこでも自由に行ける、そんなことを市に考えてほしい。**

### 紹興市との交流について

**八木 新型コロナウイルス感染症により交流が止まっているが、今後どのよ**



うに友好交流を促進するか。

**市長** 従来の対面形式のほか、オンラインなどの新しい形も取り入れつつ、交流を途絶えさせることなく友好を育んでいきたいと考えています。

**八木 友好交流活動に関するPR活動等の進捗状況はどうか。**

**市長** 藤野先生と魯迅の海を越えた師弟愛の漫画本が作成され、市内の学校や図書館に配布しています。また、全国の書店でも販売されています。

**八木 藤野先生と魯迅の銅像を毎日約100人の市民が来庁する市役所のロビー内に設置してほしい。師弟愛の精神を周知するためには一番いいと思う。**

# 文化スポーツ振興による 地域活性化とびろびろ まちづくりについて



堀田 あけみ 議員

**堀田** 文化芸術推進計画、スポーツ推進計画は策定されているか。また、策定の計画はあるか。

**教育長** 現在のところ策定していません。なお、本年度は、第3期教育振興基本計画を策定中であり、社会情勢等の変化に応じた改正を行っています。

**堀田** 文化人口、スポーツ人口の減少で従来の枠組みを超えた活動が増えてきている。それを支援し広げていくために文化、スポーツを教育委員会事務局から市長部局へ移す考えはあるか。

**市長** 都道府県レベルの多くでは、教育委員会から知事部局へ移っています。市においても他の市町の状況などを踏まえ、検討しますが、縦割りではなく、様々な分野と一緒に進めていくことが大切なことだと思います。

**教育長** 金津創作の森美術館は、裾野を広げるため、市民が親しみやすい企画展を組み入れていきます。また、郷土歴史資料館では、まちづくり団体と

**堀田** 高齢者を対象と

連携し、地域の歴史、文化の活用にも力を入れていきます。

**堀田** あわらし市のスポーツであるカヌーは高齢者に不向きではないか。

**教育長** カヌーが全ての年齢層において取り組むことができる生涯スポーツであることをPRしたいと考えています。

**堀田** 高齢者の参加割合が多いスポーツを支援していくべきではないか。

**教育長** 高齢者が気軽に参加できる競技の推進については、これまで以上の周知に努めるとともに、気楽に取り組める様々なニュースポーツについても振興していきたいと考えています。

**市長** 都道府県レベルの多くでは、教育委員会から知事部局へ移っています。市においても他の市町の状況などを踏まえ、検討しますが、縦割りではなく、様々な分野と一緒に進めていくことが大切なことだと思います。

# 道路異常等通報システム ・屈折検査機器の導入 ・個別避難計画作成

**道路異常等  
通報システム**

**平野** 定期巡回の実施基準、危険箇所の情報件数と改善状況はどうなっているか。

**土木部長** 道路の定期パトロールを月1回、4コースに分けて行い、危険箇所等の把握に努めています。市民からの通報は、平成30年度54件、令和元年度111件、2年度は93件ありました。補修内容により即時対応し、場合によっては、後日対応をしています。

**平野** 道路異常等通報システム導入の考えはありますか。

**土木部長** 情報を収集・分析した上で、本市に適用したシステムの導入について検討します。

**屈折検査機器の導入**

**平野** 3歳児検診での視力検査方法と検査結果で弱視の発見状況はどうなっているか。

**健康福祉部長** 3歳児検診における視力検査は、ランドルト環を用いた家庭での検査と、小児科医がペンライトの光を子ども両目に当てて、反射が黒目の中心に来るかどうかの眼位検査を行っています。

**平野** 屈折検査機器の導入の考えはありますか。

**健康福祉部長** 他市町の状況を参考にしながら、早期の導入に向けて検討を進めていきます。

**個別避難計画作成**

**平野** 個別避難計画の作成状況と今後の取組は。

**総務部長** 現在、約5,000人の避難行動要支援者の内、普段からの見守りを希望し、個人情報提供に同意を得られている約720人について、個別避難計画を作成しています。

市内全ての避難行動要支援者について作成することが理想ですが、各種ハザードマップに基づき、避難行動要支援者の中でも、浸水区域や土砂災害危険区域に住む方、独居世帯など、優先度に応じた個別避難計画の作成を進めていきたいと考えています。



平野 時夫 議員

# あわらし市における 自然エネルギーの 利活用について



山口 志代治 議員

**山口** 本市の自然エネルギーの発電量はいかに。

**民生生活部長** 太陽光発電、風力発電、二つの発電出力量は5万5,281キロワットとなっています。これは、一般家庭1万8,500世帯の年間消費電力分に相当します。あわらし市の世帯数は約1万世帯ですので、約2倍に当たります。

**山口** 太陽光発電の為に農地の条件緩和は、どのようなものか把握しているか。

**経済産業部長** 荒廃農地

を再生利用する場合に限り、作物を栽培し、農地の適正管理は必要ですが、8割以上とされてきた単収要件が令和3年3月に撤廃され、設置に係る条件がさらに緩和されています。

**山口** 太陽光発電の新しい規画は把握しているか。また、問題点はないか。

**民生生活部長** 市内で普及されている小規模のものについては、計画の届け出が不要であり、市において把握することは困難です。

**市長** 問題点としては、太陽光発電に使用する太陽光パネルの寿命が約25、30年とされており、固定買取価格制度開始後に始まった太陽光発電事業が2040年頃から順次

終了するため、太陽光パネルを含む産業廃棄物が発生することが予想されます。このため、国や県は、適切な廃棄を義務づける仕組みづくりや、太陽光パネルのリサイクル等を促進するなどの施策の検討を考えています。

**山口** 福井鋸螺が新工場を建てたときに太陽光発電で自家消費の1/3ぐらいを賄うといった話があった。そういったことも社会貢献として知らしめることも大事である。

**市長** 北陸電力もそういった取り組みをどんどん広めていきたいということで、協力させていただきたいという話はいただいています。脱炭素に向けて非常にいいPRになっています。

に再生利用する場合に限り、作物を栽培し、農地の適正管理は必要ですが、8割以上とされてきた単収要件が令和3年3月に撤廃され、設置に係る条件がさらに緩和されています。

**山口** 太陽光発電の新しい規画は把握しているか。また、問題点はないか。

**民生生活部長** 市内で普及されている小規模のものについては、計画の届け出が不要であり、市において把握することは困難です。

# あわらし市の スマートシティ政策の 進捗状況について



室谷 陽一郎 議員

**室谷** 市では5月1日に、DX推進室を設置した。推進室の活動内容と今後の予定は何か。

**市長** 推進室の目的はインターネットやデジタル技術を積極的に導入し、最先端技術を活用することで、地域課題を解決し、新たな価値創造に繋げ、地域住民が安心して生活できる、利便性の高い住みやすいまちづくりを目指すことです。

**室谷** 小中学校におけるICT授業(GIGAスクール推進事業)の現状と課題、今後の構想は。

**教育長** 市では昨年度、市内全小中学校に校内LANを整備し、12月には児童1人に1台のタブレット端末の配備を完了しました。さらに本年7月には「授業支援ソフト」を導入するほか、現在小中学校では、各教科

にどのようなことをする計画か。

**市長** 高速無線通信網「Wi-Fi6」を市内各所に整備し、また、市職員や市内事業者のDX人材の育成、並びにマイナンバーカード交付率を本年度末には60%まで引き上げる目標を掲げています。

**室谷** 今年度は具体的

において積極的にタブレット端末を活用していきます。

今後の課題としては、教員のICT活用スキルアップや、児童生徒の習熟度に合わせた効果的な利用、児童生徒が不正アクセスや誤った活用をしない「情報モラル」教育の徹底があげられます。

県教育総合研究所のサポートも得ながら、他市町の先進事例等も参考に、教員のICTスキルアップを図ります。

今年度は具体的

今年度は具体的

今年度は具体的

今年度は具体的



令和3年6月 第106回 あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

| 議案  | 議決結果 | 議員    |      |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |
|---|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|   |      | 卯目ひろみ | 北島 登 | 山川知一郎 | 笹原 幸信 | 八木 秀雄 | 山田 重喜 | 杉本 隆洋 | 森 之嗣 | 吉田 太一 | 毛利 純雄 | 平野 時夫 | 仁佐 一三 | 山口志代治 | 室谷陽一郎 | 堀田あけみ |
| ○…賛成 X…反対 △…棄権 -…欠席等<br>※議長(山田 重喜)は採決に加わらないので「/」で表示 |      |       |      |       |       |       |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |
| 専決処分の承認を求めることについて(あわら市税条例等の一部を改正する条例の制定について)        | 承認   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 専決処分の承認を求めることについて(あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について)    | 承認   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 専決処分の承認を求めることについて<br>令和3年度あわら市一般会計補正予算(第1号)         | 承認   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和3年度あわら市一般会計補正予算(第2号)                              | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和3年度あわら市水道事業会計補正予算(第1号)                            | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和3年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計補正予算(第1号)                      | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について                       | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 市道路線の認定について   | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| あわら市教育委員会教育長の任命について                                 | 同意   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 工事請負契約の締結について<br>(仮称)芦原温泉駅西口賑わい施設建築工事)              | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 工事請負契約の締結について<br>(JR芦原温泉駅自由通路建築工事(西口階段部・在来線上空部))    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 工事請負契約の締結について<br>(JR芦原温泉駅自由通路建築工事(東口・新幹線高架下部))      | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| あわら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について                        | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 食料・農業・地域政策確立に関する意見書                                 | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |

令和3年7月 第107回 あわら市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員表決

| 議案  | 議決結果 | 議員    |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |   |
|---|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
|   |      | 卯目ひろみ | 北島 登 | 山川知一郎 | 笹原 幸信 | 八木 秀雄 | 山田 重喜 | 吉田 太一 | 毛利 純雄 | 平野 時夫 | 室谷陽一郎 | 堀田あけみ | 北浦 博憲 | 木下 勇二 | 島田 俊哉 | 青柳 篤始 | 三上 寛了 |   |
| ○…賛成 X…反対 △…棄権 -…欠席等<br>※議長(山田 重喜)は採決に加わらないので「/」で表示 |      |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |   |
| 専決処分の承認を求めることについて<br>(令和3年度あわら市一般会計補正予算(第3号))       | 承認   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 専決処分の承認を求めることについて<br>(令和3年度あわら市一般会計補正予算(第4号))       | 承認   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| あわら市監査委員の選任について<br>※笹原幸信議員は、本人にかかる議事のため退席。          | 同意   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |



新幹線開通後も

特急存続を

学校給食を無料に

新幹線開通後も  
特急存続を

北陸新幹線が敦賀まで開通すると、特急「サンダーバード」と「しらさぎ」は廃止される計画になっているが、あわら温泉にとっては死活にかかわる問題であり、何としても存続させることが必要である。

あわら温泉は関西、中京からのお客が大部分であり、特急がなくなれば敦賀で乗り換えをしなければならず、特急より時間がかかり、運賃の問題もある。JRや国に対して特急存続を強く求めるべきである。

に存続した場合、JRに對する特急列車運行委託料の増額、貨物線路使用料の減額、特急列車を折り返すための留置線の整備やその用地の確保など、大きな財政負担を伴うことが想定され、並行在来線を運営する第三セクターの収支を悪化させる大きな要因となり、本市の財政にも大きな影響を及ぼすものと考えられます。

あわら市は少子化、人口減少に歯止めがかからず、将来、2万人を切るという予測もある。歯止めをかけるために「子育てしやすいあわら」をめざすべく、学校給食を無料にするよう求めたい。永平寺町と高浜町が無料にして効果を上げている。



山川知一郎 議員

学校給食を無料に

給食も学校教育の一環であり、「義務教育は無償とする」と定めた憲法26条からも無償とすべきである。

学校給食法では、給食の原材料費は保護者の負担とすると定められており、無料化は考えていません。

討 論

工事請負契約の締結について

- ・(仮称)芦原温泉駅西口賑わい施設建築工事
- ・JR芦原温泉駅自由通路建築工事(西口階段部・在来線上空部)
- ・JR芦原温泉駅自由通路建築工事(東口・新幹線高架下部)

あまりにも工事費が高過ぎると考える。あわら市の厳しい財政状況の中で、コロナ対策などに一層の支援が求められている。そのことを考えたときに、この内容については見直しをして、さらに削減するべきである。



請願・陳情  
意見書等

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

食料・農業・地域政策確立に向けた要請

提出者 福井県農業協同組合 坂井基幹支店 専務理事 小寺 洋一  
福井県農政連坂井支部 支部長 北島 友嗣

議員発議

※あわら市議会会議規則第14条において、議員は各種要件により議案を提出することができます。

あわら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

趣旨 常任委員会の名称及び所管について所要の改正を行うもの。  
内容 総務教育厚生常任委員会を総務厚生常任委員会に、産業建設常任委員会を産業建設教育常任委員会とし、教育委員会を産業建設教育常任委員会の所管とするもの。  
結果 賛成全員により可決